

千葉商大
同窓会
鳥取県支部報

2011年(平成23)年10月1日
第12号
千葉商大同窓会鳥取県支部
支部長 渡辺紀雄
事務局 〒683-0803 米子市加茂町2-62
米子加茂町郵便局森尾邦夫気付
TEL 0859-33-5993



会員の増員にむけて

支部長 渡辺 紀雄

鳥取県支部会員の皆様には、お変わりございませんか。昨年の夏が猛暑であったと思つたら年末から正月にかけての大雪。三月十一日の東日本大震災は、地元の同窓生に甚大な被害をもたらしました。ここからお見舞い申し上げます。

中部担当副支部長油井弘行君(昭和五十八年卒)が炊き出しに行かれたことは、感謝の気持ちでいっぱいです。鳥取県支部として何が出来るのか真剣に考えていきます。

千葉商科大学同窓会鳥取県支部の一年の報告をさせていただきます。まず東部地区担当副支部長として活躍していただいた兜金克幸君(五十一年卒)の逝去という悲しい知らせがありました。支部十周

年記念総会には元気な姿を見せてくれていましたのに誠に残念であります。ここに改めて哀悼の意を表しご冥福をお祈りいたします。(公堂)

そして第十二回定期総会を九月十二日(日)米子のホテルハートベ ストイン米子で開催し活動報告と収支決算の承認、欠員となった副支部長に谷口博君を選任の後、出席者全員で懇親会を行い近況報告とこれからの支部のあり方についての話題を中心として楽しいひと時をすごしました。

現在、県支部は定期総会の開催と支部報の発行を継続する中で会員の増員と活性化を夢見て進んでまいりました。どうぞ総会の呼びかけには積極的に参加していただき鳥取県支部の盛り上げに力を貸

して下さい。
最後になりましたが会員皆様の

ご健勝とますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。



卒業生の紹介

紹介者
同窓会事務局 岡本 茂

国の登録有形文化財に認定

木屋旅館 代表取締役

御 船 秀 (昭和五十一年卒)

平成二十二年六月二十二日、経営する木屋旅館が国の登録有形文化財に認定されました！

三朝町役場で登録証伝達式があり、三朝町長より川端達夫文部科学大臣よりの登録証を頂きました。

古さも百年経てば文化財になります。

明治・大正・昭和の建物が複合した絶妙なバランスでまさに「迷路」です。廊下は飴色に光りとても良い雰囲気です。

当旅館を古いだけでなく、その



写真は左より8代目 (御船 秀)、7代目、9代目

味わいを知っていただければと一所懸命残してきたかがあります。

また、当旅館は明治期の建築で客室ごとに異なった趣が特徴です。ぜひ一度、お泊りに来て下さい。

NPO「琴浦グルメストリートプロジェクト」で中心的な役割

県中部担当 副支部長

油 井 弘 行 (昭和五十八年卒)

日本海沿いに近い国道九号、特に琴浦町はご当地グルメの「宝庫」として注目を集めつつあります。

その活動を担っているのがNPO「琴浦グルメストリートプロジェクト」です。

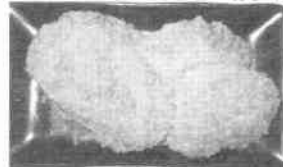
このプロジェクトが発足したのは二〇一〇年はじめ。きっかけは山陰道「東伯中山道路」が二〇一一年二月二十七日に開通することにより、幹線道路だった国道九号の渋滞が緩和される一方、国土交通省によると車両通行量が四〇%も減少することで道路沿いの飲食店らが「危機感」を募らせたことにあります。

そして二〇一〇年一月、地元の特産品をテーマにした地域活性化などを目的とし、町内から約二十店舗が参加して活動を開始。早くも企画第一弾として、三月一六日に町の特産であるあご(飛魚)をつかった「琴浦あごカツカレー」を開発・発表したところ、県内のメディアで取り上げられたのをはじめ、さらに「鳥取B級+お宝グ

ルメコンテスト」で優勝したことで一躍、注目を集めることに成功しました。

琴浦ぐるめストリート
B級+お宝グルメコンテストにおいて
みごとグランプリ受賞
2010.3.22

あごカツ
あぶい蒲鉾



あごカツといえはあぶい蒲鉾。あぶい蒲鉾といえはあごカツと言つてもいいほどの人気商品です。

「あご」と呼ばれるトビウオを魚を骨ごとすり身にして塩、デンブ、砂糖、水(白山命水)にこだわりの無添加で仕上げてあります。そして形も「大山おこわ」が、かまぼこに包まれちゃったおにぎりがかまぼこ。

大山にみたてて形を三角にしちゃつとこがニクイ!

手間をかけても三角にしたこだわりがエライ!!!
これを作った仕掛人が、油井さんです。



鳥取バーガーフェスタ、米子だらず夜市、BSSまつり等イベントに参加して積極的に集客策を講じている。

今年日本人にとって、人としての生き方を変えていかなければならない大変な出来事が起こりました。東日本大震災です。

NPO「琴浦グルメストーリープロジェクト」が行ったゲゲゲの鳥取県応援団として震災地で炊き出しを行った二日間を油井さんが開設しています。

東日本大震災

事務局

岡本 茂(昭和五十年商)

平成二十三年三月十一日に発生した、日本の将来を真剣に考える重い出来事、東日本大震災。

被災された皆様に対して、何をすべきか、毎日念じています。

勤務先社員一同で、多少ですが義援金を送りました。

NPO法人の素早い行動力には自身の無能さを覚えます。当支部報に掲載しましたが、油井さんが震災地に炊き出しを行われたことには尊敬の念を覚えます。

私利私欲しか考えない政治家なんかは相手にせず(言いすぎでしょうか!)、一時的な支援ではなく継続した支援は何なのか、考える必要があります。そのことは、将来の自身の生き方に繋がると思います。

長期にわたる継続した支援が必要で、「忘れ去ることが、いけないんです!」

支部総会で、相談したいと思いません。出来ることはしなければなりません。

下記のHPをご覧ください。被災された同窓生の声が掲載されて

います。

千葉商科大学 石巻瑞穂会

【趣旨】石巻瑞穂会は親睦を旨とし会員の和を大切に年代を越えて、何でも話し合える場です。

<http://www.5atpages.jp/miduh/oishi/>

千葉商科大学 秋田瑞穂会

【趣旨】千葉商科大学同窓会・秋田県支部の会員で、秋田市を中心とした秋田中央地区・由利本荘地区・男鹿南秋地区の懇親を目的にするために発足した親睦会の名称です。くしくも、秋田市地区の懇親会の二次会会場で話が出て、ホームページを独自に立ち上げたいしました。掲示板を通じての情報交換、諸連絡。懇親を兼ねた「オフ会」等がおもな活動になります。肩肘張らぬお気軽な気持ちで、ご参加いただければと思っております。

<http://www.005.upp.so-net.ne.jp/agency/chiba/index.htm>

【事務局よりの連絡】

鳥取県支部、平成23年度会費をお願いしています。会費は3,000円です。同封の、郵便振替用紙にてお願いします。

又、郵便振替口座は、下記の通りです。

口座番号 01340-3-62952

加入者名 千葉商大鳥取県支部

または

銀行口座 鳥取銀行 米子駅前支店

普通預金 2421031

口座名 千葉商大鳥取県支部